

公表

事業所における自己評価総括表(児童発達支援)

○事業所名	sansuiスタジオ		
○保護者評価実施期間	令和 7年 1月 4日		～ 令和 7年 2月 7日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	9名	(回答者数) 9名
○従業者評価実施期間	年 月 日		～ 年 月 日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6名	(回答者数) 6名
○事業者向け自己評価表作成日	令和 7年 2月 18日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	職員配置について	個別支援をメインとした事業所のため、人員数は多めに配置できております。また、職員の専門性についても保有資格や経験にこだわらず、その職員の専門分野(保育士資格保有者だったとしても、どの年齢・どの分野が得意か、など)を活かして支援を進めております。	児童発達支援のお子さまについては、年齢が上がるごとにもできることも増え、必要なスキルも変わってくることから、お子さまの担当職員も一定期間(半年を目安)で入れ替えながら支援を進めていきます。
2	事業所の環境について	お子様一人当たりが使用できるスペースは、かなり広めに設定させていただいており、ご満足いただけております。また、掲示物・視覚支援も極力減らし、刺激の少ない環境を準備しております。その中で視覚支援などについても「お子様に合わせて」必要な量と質を調整しております。	利用のお子さまが増えてくることにより、それぞれのお子さまに必要な支援教材が増加してきております。刺激の多い雑多な環境になるのを防ぐためにも、日々の整理整頓や美化を心掛けていきます。
3	お子さま・保護者様のご満足	多機能で提供している放課後等デイサービスのお子さま・保護者様ともに、事業所の支援に対して概ねご満足いただけている結果となりました。職員一同、事業所のあり方の根底には「楽しく過ごしてもらいたい」という共通認識がございます。引き続きお子様に楽しんでいただき、保護者様にもご納得いただけるサービス提供をしていく所存です。	日々の申し送りや記録では伝わりきらないお子様の様子がございますので、次年度は積極的に支援現場のご見学をご案内していきます。また必要に応じて保護者間で相談・交流ができる機会を設定していくことも検討しております。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	重要な情報の周知について	ご契約時には重要事項説明書の丁寧な説明を心掛け、抜け漏れの無いように努めておりますが、ご契約後に改めて説明する機会がございませんでした。	利用開始から1年となるご家庭もあり、お忘れになられる事項もあるかと思っておりますので、年度中に1度は安全管理関連のマニュアルの周知や、外部発信媒体のご案内をさせていただく予定です。
2	保護者様からの相談の機会について	こちらも上記と同様にご契約後の周知が不足しており、半年に1度の保護者様とのご面談の機会以外でも、随時相談援助のお時間を設けることが叶うことをお忘れになられている保護者様が多くいらっしゃいました。	日常的な保護者様との申し送りだけで終わるのではなく、必要に応じて面談の機会を設けることができる旨は、各職員が意識的に保護者様にお伝えしていきます。
3	ご利用希望の調整について	事業所開所から1年となるのを前に、ありがたいことに多数のご契約をいただくことができております。既存のご家庭からも利用日数増加のご相談をいただくことが増えておりますが、枠調整の兼ね合いでご希望に添えず、お待ちいただく形が多くなっております。	保護者様に対して、定期的に枠の空き状況やキャンセル待ち人数などをお知らせする機会を作ります。また、新規のご利用のお問い合わせに対しても状況をお伝えするとともに、お急ぎでお探しの方には他事業所のご案内もさせていただきます。

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果(児童発達支援)

事業所名	sansuiスタジオ				公表日	令和7年2月28日					
		利用児童数				9名		回収数		9名	
	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見		ご意見を踏まえた対応			
環境・ 体制 整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	9	0	0	0	・充分広いです。	環境・体制整備の項目につきましては、概ねご満足いただくことができました。個別支援となり、指導員とのマンツーマンでの対応となりますので、人員は手厚く配置しております。			
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	9	0	0	0	・手厚いです。	また、感染症対策も含め、お子様の活動空間を清潔に保ち、刺激の少ない環境設定を心掛けております。			
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	8	1	0	0	・工夫されていると思います。 ・とても整ってきれいです。	事業所の構造上、1階と2階にフロアが分かれており、階段での昇降となりますが、手すりを付け、指導員と手をつないで昇降しております。			
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	9	0	0	0	・とてもきれいです。様々なものが用意されておりますが、整っています。				
適切 な 支 援 の 提 供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	8	0	0	1	・かなりこどもの興味を考えて支援して下さっていると思います。	適切な支援の提供の項目につきましても、概ねご満足いただくことができました。			
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	7	0	1	1	・合っていると思います。	ただ、保護者様への周知が不足している部分もあると見受けられました。支援プログラムにつきましては、HPのお知らせ欄に公表しておりますので、ご確認いただけますと幸いです。			
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画(個別支援計画)が作成されていると思いますか。	8	1	0	0	・アセスメントからちゃんと拾い上げていただいていると思います。	保育園やその他の交流につきましては、法人内の提携園との交流は実施しておりますが、地域の園との交流はございません。地域の方もご参加いただけるイベントは定期的に実施しております。			
	8	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	8	1	0	0	・思います。	個別支援計画書につきましては、可能な限り多くの職員に参加を依頼して個別支援計画作成会議及び見直しのための事業所内モニタリング会議を実施しております。そのうえで、保護者様にご同意いただいた内容を共有し、各職員が具体的な支援内容を考案しております。			
	9	児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	8	1	0	0	・思います。				
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	8	0	0	1	・毎回違うもので本人も楽しみにしています。				
	11	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。	1	1	3	4	・まだわかりません。 ・特別プログラムと一緒に活動する機会があります。				
保 護 者 へ の 説 明 等	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	9	0	0	0	・ありました。 ・とても丁寧に説明していただきました。				
	13	「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	8	0	1	0	・なされました。 ・とても丁寧に説明していただきました。				
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	3	2	0	4	・あると聞いています。 ・通所を始めてまだ期間が浅いためよくわかりません。	事業所との利用契約につきましては、重要事項説明書の内容説明に1時間程度お時間を頂戴し、丁寧な説明を心掛けております。			
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていますか。	8	1	0	0	・思います。	また、丁寧に個別支援計画書をご説明し、ご納得いただいたうえでご利用いただけるよう心掛けております。			
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	7	1	0	1	・特性のことや得意不得意などを教えていただいています。 ・通所を始めてまだ期間が浅いためよくわかりません。	事業所としましては、ペアレントトレーニングは実施できておりませんが、保護者様に向けた研修会も予定しております(令和7年3月にトイトレーニングに関する研修会を実施予定)			
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	9	0	0	0	・思います。				
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	1	2	1	5	・イベントにお誘いいただき、参加予定ですが。 ・通所を始めてまだ期間が浅いためよくわかりません。	計画作成から5か月目で定期面談のお時間を頂戴しております。不定期の面談も随時お受けしております。 事業所としては外部発信媒体として、			

	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	7	1	0	1	・されていると思います。	Instagramを軸に発信しております。個人情報の取り扱いについては最新の注意を払わせていただいておりますが、誤って肖像権未同意のお子様のお写真を掲載してしまった事例がございました。誠に申し訳ございませんでした。再発防止策を徹底し発信を行っております。
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	9	0	0	0	・思います。	
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	6	2	0	1	・されると聞いています。	
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	8	1	0	0	・思います。 ・ただし、問題に対して真摯に素早く対応していただけた。	
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	8	0	0	1	・されると聞いています。	非常災害時対応といたしましては、表記マニュアル以外にも【外出支援対応マニュアル】【応急手当マニュアル】【事故対応マニュアル】を整備しております。また、非常災害の対応訓練につきましても、毎月実施しております。大切なお子様の命をお預かりしている意識を強く持ち、職員がお子様の安全最優先に対応できるよう事前の準備をさせていただいております。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	6	0	0	3	・されると聞いています。	
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	9	0	0	0	・思います。	
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	8	1	0	0	・思います。 ・契約の際に説明いただきました。	
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	8	1	0	0	・はい。不安の強い子ですが、毎回泣かずに行くので驚いています。	保護者様からのご意見では、非常にありがとうございます。お子さまによっては母子分離に不安があるお子様や、事業所での活動にご満足いただけていないお子様もいらっしゃる結果となりましたので、今後ともお子様に楽しんでいただける事業所を目指して参ります。
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	7	2	0	0	・とても楽しみにしています。 ・低年齢のため、母子分離が少し不安に感じているように見られるため	
	29	事業所の支援に満足していますか。	8	0	0	1	・とても満足しています。	

公表

事業所における自己評価結果(児童発達支援)

事業所名		sansuiスタジオ			公表日	令和 7 年 2 月 28 日	
		チェック項目	はい	いいえ	無回答	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	7	0	0		
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	6	0	1		
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	2	4	1		フロアが1階と2階に分かれており、手すりはあるものの急な階段になっている。指導員が手をつないで上がるなどに対応している。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	7	0	0		
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	7	0	0		
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	6	1	0		
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	3	3	1		今年度が初の事業所評価となっている。
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	6	1	0		月に2回、スタッフミーティングを行い意見等を把握している。
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	1	5	1		現状未実施になっている。
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	7	0	0	オンラインの外部研修の受講をできている。	
適切な支援の提供	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	6	0	1	HP上に公表しており、西宮市にも届出を行っている。	
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	7	0	0		
	13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	7	0	0	個別支援計画作成会議を行い、できる限り多くの職員に参加を依頼している。	
	14	児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	7	0	0		
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	6	0	1		
	16	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	5	2	0		「具体的な」の部分では、もう少し踏み込んでも良いかもしれないと思うときがある。
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	6	1	0		
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	6	1	0		

	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	6	0	1			
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	7	0	0		当日朝に申し送りを行っており、当日利用のお子さまの対応を確認している。	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	5	1	1		個人的にその日の振り返りを伝えることはある。	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	6	0	1			
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	6	0	1		計画作成より5か月目を目安に事業所内モニタリングを実施している。その後、保護者様と面談を行い、計画の見直しを実施している。	
関係機関や保護者との連携	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	5	1	1		児発管を中心に、児童の担当スタッフも可能な限り参加している。	
	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	3	3	1			
	26	併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	2	4	1			
	27	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	3	3	1		今年度末に初めて移行となるお子様がおり、ケース会議に参加予定。	
	28	(28～30は、センターのみ回答)						
		地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。						
	29	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。						
	30	(自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。						
	31	(31は、事業所のみ回答)						
		地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。	2	3	2			
	32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。	2	4	1			
	33	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	7	0	0			
	34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	2	4	1			今後、保護者様向けの研修を予定している(トイトレーニング等)
35	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	6	0	1			丁寧な説明を心掛けている。	
36	児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	7	0	0				
37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	6	0	1				
38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	5	1	1				

保護者への説明等	39	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	1	5	1		
	40	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	6	1	0		
	41	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	6	1	0		積極的に情報発信を行っている。
	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	7	0	0		
	43	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	5	1	1		
	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	6	0	1		地域の方にもご参加いただけるイベントを定期的に実施している。
非常時等の対応	45	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	7	0	0		月に1回の避難訓練を実施している。
	46	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	7	0	0		
	47	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。	6	0	1		
	48	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	4	2	1		
	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	6	0	1		
	50	子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	4	2	1		
	51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	5	1	1		まだヒヤリハットを活用することが起こっていない。
52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	7	0	0			
53	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	7	0	0			

公表

事業所における自己評価総括表(放課後等デイサービス)

○事業所名	sansuiスタジオ		
○保護者評価実施期間	令和 7年 1月 4日	～	令和 7年 2月 7日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	6名	(回答者数)
			5名
○従業者評価実施期間	令和 7年 1月 4日	～	令和 7年 1月 31日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6名	(回答者数)
			6名
○事業者向け自己評価表作成日	令和 7年 2月 18日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	職員配置について	個別支援をメインとした事業所のため、人員数は多めに配置できております。また、職員の専門性についても保有資格や経験にこだわらず、その職員の専門分野(小学校教諭免許保有者だったとしても、どの学年・どの教科が得意か、など)を活かして支援を進めております。	お子さまの担当職員も一定期間(半年を目安)で入れ替えながら、内容の固定化、支援のマンネリ化を防止していきます。
2	事業所の環境について	お子様一人当たりが使用できるスペースは、かなり広めに設定させていただいており、ご満足いただけております。また、掲示物・視覚支援も極力減らし、刺激の少ない環境を準備しております。その中で視覚支援などについても「お子様に合わせて」必要な量と質を調整しております。	利用のお子さまが増えてくることにより、それぞれのお子さまに必要な支援教材が増加してきております。刺激の多い雑多な環境になるのを防ぐためにも、日々の整理整頓や美化を心掛けていきます。
3	お子さま・保護者様のご満足	多機能で提供している児童発達支援のお子さま・保護者様ともに、事業所の支援に対して概ねご満足いただけている結果となりました。職員一同、事業所のあり方の根底には「楽しく過ごしてもらいたい」という共通認識がございます。引き続きお子さまに楽しんでいただき、保護者様にもご納得いただけるサービス提供をしていく所存です。	日々の申し送りや記録では伝わらないお子様の様子がございますので、次年度は積極的に支援現場のご見学をご案内していきます。また必要に応じて保護者間で相談・交流ができる機会を設定していくことも検討しております。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	重要な情報の周知について	ご契約時には重要事項説明書の丁寧な説明を心掛け、抜け漏れの無いように努めておりますが、ご契約後に改めて説明する機会がございませんでした。	利用開始から1年となるご家庭もあり、お忘れになられる事項もあるかと思っておりますので、年度中に1度は安全管理関連のマニュアルの周知や、外部発信媒体のご案内をさせていただく予定です。
2	保護者様からの相談の機会について	こちらも上記と同様にご契約後の周知が不足しており、半年に1度の保護者様とのご面談の機会以外でも、随時相談援助のお時間を設けることが叶うことをお忘れになられている保護者様が多くいらっしゃいました。	日常的な保護者様との申し送りだけで終わるのではなく、必要に応じて面談の機会を設けることができる旨は、各職員が意識的に保護者様にお伝えしていきます。
3	ご利用希望の調整について	事業所開所から1年となるのを前に、ありがたいことに多数のご契約をいただくことができております。既存のご家庭からも利用日数増加のご相談をいただくことが増えておりますが、枠調整の兼ね合いでご希望に添えず、お待ちいただく形が多くなっております。	保護者様に対して、定期的に枠の空き状況やキャンセル待ち人数などをお知らせする機会を作ります。また、新規のご利用のお問い合わせに対しても状況をお伝えするとともに、お急ぎでお探しの方には他事業所のご案内もさせていただきます。

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果(放課後等デイサービス)

事業所名		sansuiスタジオ				公表日	令和 7年 2月 28日		
						利用児童数	6名	回収数	5名
		チェック項目					ご意見	ご意見を踏まえた対応	
			はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない			
環境・ 体制 整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	5	0	0	0	・広いスペースで過ごしており、子どもも大変満足しております。	環境・体制整備の項目につきましては、全て達成となりました。引き続き事業所内を整理整頓し、お子様が気持ちよく活動できるよう努めます。 職員配置につきましても、個別対応ができるよう手厚く配置させていただいております。また、お子様の様子や支援内容に応じて多様な職員が支援を実施できるよう、各職員の専門性なども考慮して配置しております。	
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	5	0	0	0	・手厚いと思います。		
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	5	0	0	0			
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	5	0	0	0	・整理整頓されており、とてもきれいだと思います。		
適切な 支援の 提供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	5	0	0	0	・子どもの苦手なことに対して、専門の先生がついでいただきありがとうございます。	個別支援計画につきましては、作成から5か月目に事業所内でのモニタリング及び保護者様とのご面談のお時間を頂戴しております。定期面談以外でも保護者様からのご相談には随時対応できるよう準備しております。 現状は、地域にお住いの他のお子さまとの交流の機会はほとんどございません。地域交流よりも事業所内での個別の支援をご希望されるご家庭もございますので、ご家庭のご希望なども踏まえながら進めてまいります。	
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	4	0	1	0			
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	5	0	0	0	・とても丁寧な作成していただいております。		
	8	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	5	0	0	0			
	9	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	5	0	0	0			
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	5	0	0	0			
11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	1	0	0	4				
保護者 への 説明 等	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	5	0	0	0	・事前に十分なお時間をいただき、しっかりと説明していただきました。 ・とても親切丁寧なご説明があり、利用を決めるにあたり安心感がありました。	事業所との利用契約につきましては、重要事項説明書の内容説明に1時間程度お時間を頂戴し、丁寧な説明を心掛けております。 当事業所の外部発信の媒体としましては、Instagram・リタリコ発達ナビを中心に進めさせていただいております。活動報告だけでなく、支援や子育てへの助言なども発信させていただいております。 またその際、お子様のお写真を使用させていただくにあたっては、肖像権使用同意書にご同意をいただいたご家庭と、その範囲内で対応させていただき、掲載時	
	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	5	0	0	0			
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	3	0	1	1			
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていると思いますか。	5	0	0	0			
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	5	0	0	0	・いつも相談にのっていただき、情報をいただいております。		
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	5	0	0	0			
18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	1	0	1	3				

	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	5	0	0	0	のダブルチェックなどを徹底して個人情報の漏洩防止策を実施しております。	
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	5	0	0	0		
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	4	0	1	0		
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	5	0	0	0		
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	5	0	0	0	非常災害時対応といたしましては、表記マニュアル以外にも「外出支援対応マニュアル」「応急手当マニュアル」「事故対応マニュアル」を整備しております。 また、非常災害時の対応訓練につきましても毎月実施しております。大切なお子様の命をお預かりしている意識を強く持ち、職員がお子様の安全を最優先に対応できるよう訓練を実施しております。	
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	4	0	0	1		
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	5	0	0	0		
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	5	0	0	0		
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	5	0	0	0	満足度につきましては、すべてのお子さま、すべてのご家庭にご満足いただけた結果となりました。 引き続き、安心してお子さまを送り出していただける事業所を目指して参ります。	
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	5	0	0	0		・毎回の通所を一番楽しみにしていて「次いつある？」と頻りに聞かれます。 ・とても楽しく通わせていただいでいて、毎週楽しみにしています。
	29	事業所の支援に満足していますか。	5	0	0	0		・いつも大変満足しております。] ・HUGで活動内容を記録していただいで読めるので、ありがとうございます。

公表

事業所における自己評価結果(放課後等デイサービス)

事業所名	sansuiスタジオ			公表日	令和 7 年 2 月 28 日		
	チェック項目	はい	いいえ	無回答	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	7	0	0		
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	6	0	1		
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	1	5	1		
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	7	0	0		
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	7	0	0		
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	5	1	1		
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	4	2	1		今年度が初の事業所評価となっている。
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	6	1	0	月に2回のスタッフミーティングを実施している。	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	1	5	1		現状未実施となっている。
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	7	0	0	外部のオンライン研修の受講機会を設けている。	
適切な支援の提供	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	6	0	1	HP・リタリコ発達ナビのサイトに公開している。	
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	7	0	0		
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	7	0	0		
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	7	0	0		
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	6	0	1		
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	5	2	0		
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	7	0	0		
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	7	0	0		
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	6	0	1		

	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	7	0	0		
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	5	1	1		
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	6	0	1		
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	5	1	1		
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせさせて支援を行っているか。	4	2	1		
	25	子どもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	6	0	1		
関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	6	1	0		
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	2	2	3		
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	2	3	2		
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	1	4	2		
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	0	4	3		
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	0	6	1		療育公開等には積極的に参加させていただいているが、スーパーバイズなどは受けていない。
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	1	5	1		
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	0	6	1		
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	7	0	0		
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	3	3	1		今後実施していく予定にしている。
保護者への説明等	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	6	0	1		丁寧な説明を心掛けている。
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	7	0	0		
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	6	0	1		
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	6	0	1		
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。	1	5	1		
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	7	0	0		

非常時等の対応	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	6	1	0		
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	7	0	0		
	44	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	6	0	1		
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	6	0	1		
	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	7	0	0		
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	7	0	0		
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	6	0	1		
	49	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	4	2	1		
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	6	0	1		
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	5	1	1		
52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	6	0	1			
53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	6	0	1			
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	6	0	1			

公表

事業所における自己評価総括表(保育所等訪問支援)

○事業所名	sansuiスタジオ		
○保護者評価実施期間	年 月 日		年 月 日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	0名	(回答者数) 0名
○従業者評価実施期間	令和 7年 1月 4日		令和 7年 1月 31日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6名	(回答者数) 6名
○訪問先施設評価実施期間	年 月 日		年 月 日
○訪問先施設評価有効回答数	(対象数)	0件	(回答数) 0件
○事業者向け自己評価表作成日	令和 7年 2月 18日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	現状の契約者なしのため、特になし		
2			
3			

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	現状の契約者なしのため、特になし		
2			
3			

公表

事業所における自己評価結果(保育所等訪問支援)

事業所名		sansuiスタジオ			公表日	令和 7 年 2 月 28 日	
		チェック項目	はい	いいえ	未回答	工夫していると思う点・改善が必要だと思われる点など	課題や改善すべき点
環境 制・ 整 運 備 営	1	訪問支援に使用する場合の教具教材は適切であるか。	0	1	6		
	2	利用希望者に対して、職員の配置数は適切であるか。	1	0	6		
業 務 改 善	3	業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	1	0	6		
	4	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	1	0	6		
	5	従業員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	1	0	6		
	6	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	1	1	5		
	7	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	2	0	5		
適 切 な 支 援 の 提 供	8	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、保育所等訪問支援計画を作成しているか。	1	0	6		
	9	保育所等訪問支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	1	0	6		
	10	保育所等訪問支援計画を作成する際には、訪問先施設の担当者等と連携し、訪問先施設や担任等の意向を盛り込んでいるか。	0	1	6		
	11	保育所等訪問支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	0	1	6		
	12	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	1	0	6		
	13	保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されているか。	0	1	6		
	14	保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。	0	1	6		
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	1	0	6		
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	1	1	5		
	17	保育所等訪問支援を実施する際、訪問先の理念や支援手法を尊重して支援を行っているか。	0	2	5		
	18	毎回の支援に関して、記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善に繋げているか。	1	1	5		
19	定期的に保護者や訪問先の意向の確認やモニタリングを行い、保育所等訪問支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	0	2	5			

関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	2	0	5		
	21	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	1	1	5		
	22	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	0	2	5		
	23	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等に助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	2	0	5		
	24	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。	1	1	5		
	25	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達状況や課題について共通理解を持っているか。	2	0	5		
	26	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	0	2	5		
保護者等への説明等	27	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	2	0	5		
	28	訪問先施設に対し、事業の趣旨や訪問支援の目的等について適切に説明を行っているか。	0	2	5		
	29	保育所等訪問支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	1	1	5		
	30	「保育所等訪問支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から保育所等訪問支援計画の同意を得ているか。	0	2	5		
	31	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	2	0	5		
	32	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機軸を設ける等の支援をしているか。	0	2	5		
	33	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	2	0	5		
	34	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	2	0	5		
	35	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	2	0	5		
	36	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	2	0	5		
訪問先施設への説明等	37	訪問支援に加え、訪問先からの相談等に適切に応じる体制を整え、必要な助言や支援を行っているか。	1	1	5		
	38	保育所等訪問支援の実施後に、訪問先施設とカンファレンスを行っているか。	0	2	5		
	39	保育所等訪問支援の実施後に、家族等へ適切に支援内容等の共有を行っているか。	0	2	5		
	40	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	1	1	5		
	41	訪問先施設からの相談に適切に応じ、信頼関係を築きながら、専門的な助言を行っているか。	0	2	5		

非常時等の対応	42	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	2	0	5		
	43	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	2	0	5		
	44	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	1	1	5		
	45	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	3	0	4		
	46	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	2	0	5		